

通 告 質 問 一 覧 表

(平成 27 年 3 月 定例市議会)

順 位		通 告 者	項 目 及 び 要 旨
発言	受付		
1	3	6 番 森 田 伸 一	<p>1 空き家の活用と観光振興について</p> <p>(1) 観光戦略アクションプランにおける 4 つの戦略部会の具体的な取り組みについて問う</p> <p>(2) 今後の事業実施スケジュールについて問う</p> <p>(3) 古民家（空き家）の再生と再生後の活用について問う</p> <p>2 再生可能エネルギー活用事業について</p> <p>(1) 以前から取り組んできた木質及び竹材エネルギー活用事業の成果と今後の事業化について問う</p> <p>(2) 事業実施に向けて、行政のかかわりについて問う</p> <p>(3) アグリテクノ矢崎における実証実験の経過と今後の取り組みについて問う</p>
2	8	9 番 宮 田 好 夫	<p>1 人口減少問題への対応について</p> <p>(1) 平成 2 年国勢調査では市の人口は 44,669 人だったが、20 年後の平成 22 年国勢調査では 34,963 人となっている。人口はその市の活力を示すもので、市の財政力とも密接な関係があるが、将来推計人口では厳しい数字が示されている。市の対応を問う</p> <p>① 近藤市政は、定住対策を重点施策と位置づけ取り組みを進めてきたが、その具体的効果を問う</p> <p>② 新年度の予算では、定住対策に重点が置かれている。特に、これから子供を産み育てようとする世代に対する施策が多く盛り込まれている。しかし、市内では産科の病院がない。市内で子供を産むことができるようにできないものか</p> <p>③ 定住対策として空き家バンク制度を設けているが、登録件数が少ないと思う。どのように空き家を把握し紹介しているのか</p> <p>④ 市外から転入希望があり住居を求めたとき、市営住宅に入居できない場合もある。改善はできないものか</p> <p>2 学校配置について</p> <p>(1) 少子化の進行により児童・生徒数が減少している。小学校については、一定の基準で統合してきた経過がある。しかし、中学校の今後のあり方については何も示されていない。また、市立高等学校についても検討はされていると思うが方向性は示されていない</p>

順位		通 告 者	項 目 及 び 要 旨
発言	受付		
2	8	9 番 宮 田 好 夫	<p>① 中学校の配置については、どのような考え方を持っているのか</p> <p>② 高等学校のあり方について、どのような検討がされているのか</p> <p>3 市道改良について</p> <p>(1) 市道田井落合線について、高倉町下秋町から肉谷までの改良要望が過去3回にわたって提出されている。国道180号の迂回路としても重要な路線であり、市の対応について問う</p>
3	2	18 番 妹 尾 直 言	<p>1 市長の政治姿勢について</p> <p>(1) 駅前複合施設（図書館）建設について</p> <p>① 図書館が主体なのか、にぎわい施設が主体なのか</p> <p>② 図書館は直営で行い、高梁市独自で司書を育てることでもって高梁市の文化的財産とすべきではないか（委託では財産は蓄積されない）</p> <p>③ 年中無休、9時から21時までの開館が妥当なのか</p> <p>④ 非公募でCCCを指定管理者にするのは問題があるのではないか</p> <p>⑤ 指定管理料年間1億7,000万円は妥当なのか（市民一人当たり5,000円の負担）</p> <p>(2) 旧「ゆ・ら・ら」の売却と馬券発売所の誘致について</p> <p>① 「学園文化都市たかはし」など進めてきた政策とギャングブル場誘致の整合性はどうか</p>
4	7	19 番 難 波 英 夫	<p>1 若者定住に欠かせない子育て支援について</p> <p>(1) 市内で出産できる産科の設置と夜間小児医療体制の充実は図れないか</p> <p>① ママ・サポート119の利用状況を問う</p> <p>② 公立の成羽病院を生かす取り組みはできないか</p> <p>2 学校統廃合と過疎問題について</p> <p>(1) 学校統廃合について、過疎を食い止め定住人口をふやす政策との整合性を問う</p> <p>(2) 西山小学校閉校は再検討を求める</p> <p>3 基幹産業としての農業の振興について</p> <p>(1) 農業の衰退、農業後継者の定住が進まない根本要因は何か</p> <p>(2) 将来展望の持てる農産物価格の保障が必要である。制度をつくるよう求める</p>

順位		通 告 者	項 目 及 び 要 旨
発言	受付		
4	7	19 番 難 波 英 夫	<p>(3) 本年度の米価暴落は放置できない事態である。対策を求める</p> <p>(4) 各種の農業支援策で意欲のある担い手全てを支援するよう求める</p> <p>4 TPP交渉からの撤退について</p> <p>(1) 交渉は最終段階であるが、本市農業に与える影響は大きいと思う。現状の認識を問う</p> <p>(2) 本市の農業、地域経済に打撃となるTPP交渉から撤退するよう国に強力に働きかけることを求める</p> <p>5 市道、主要農林道の維持管理について</p> <p>(1) 高齢化、過疎化の中で、町内会は苦慮されている。市としての対策はどうか</p> <p>(2) 当面報奨金の増額を求められているが、対応できないか</p> <p>(3) 市道の除雪について</p> <p>① 除雪基準の緩和はできないか</p> <p>② 地域で除雪する場合、報奨金または実費の支給を求める</p>
5	6	13 番 長 江 和 幸	<p>1 小・中学生のスマートフォン、携帯電話使用について</p> <p>(1) 県教育委員会が昨年11月からスマートフォン、携帯電話を午後9時以降保護者に預けることを柱としたルールを設けると通達されていると思うが、本市はどのような方法で周知されているのか</p> <p>(2) 本市の小・中学校ではトラブルは発生していないのか。発生している場合は、その件数を問う</p> <p>(3) OKAYAMAスマホサミットが開かれているが、本市から何校が参加しているのか</p> <p>(4) 子供たちが自主性を持って取り組むことが大切だと考える。成羽中学校では既に取り組みが始まっているが、他校の状況を問う</p> <p>2 市営住宅について</p> <p>(1) 市営住宅の入居者の決定を抽選とすることを求める</p>
6	5	8 番 内 田 大 治	<p>1 高梁市と総社市で締結した包括連携協定について</p> <p>(1) 包括連携協定を締結するに至った経緯と目的について問う</p> <p>(2) 連携協力を進める事項について問う</p> <p>(3) 各事項について具体的にはどのような取り組みをするのか</p> <p>(4) 事業推進に当たり本市の体制はどのようにするのか</p>

順位		通 告 者	項 目 及 び 要 旨
発言	受付		
6	5	8 番 内 田 大 治	<p>2 地方人口ビジョンと地方版総合戦略について</p> <p>(1) まち・ひと・しごと創生法制定により、地方自治体は地方人口ビジョンと地方版総合戦略を策定することが努力義務となった。本市はこの政策をどのように捉え、取り組みをするのか</p> <p>(2) 地方版総合戦略については、地域の実情を勘案して地域に合った施策とすべきであるとする。福祉関連に限らず、農業関連の施策も充実させるべきではないか</p> <p>3 学校の統合再編について</p> <p>(1) 後期基本計画（案）において学校の統合再編を推進しますとあるが、中学校の統合再編については計画的で早急な対応が必要ではないか</p> <p>(2) 統合再編により閉校となった学校跡地の有効活用のために取り組みをすべきではないか</p>
7	1 1	7 番 大 森 一 生	<p>1 公共マネジメント「これからの行政、公務員に求められる資質」とは</p> <p>(1) 首長の公共経営と自治体の労働生産性（生産性の向上と時間管理）について</p> <p>2 高梁市の地方創生の基本的方向性とその戦略について</p> <p>(1) 「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の市の基本的考え方を聞く</p> <p>(2) 新中央図書館を核にした複合施設及びその指定管理とまちの持続可能性について</p> <p>3 創造都市高梁へ向けての潜在的可能性と旧「ゆ・ら・ら」の活用について</p> <p>(1) 都市のにぎわいと文化の創造性における「多様性と寛容性」について</p> <p>(2) 有限会社英コーポレーションの事業計画とその持続可能性について</p> <p>(3) 旧「ゆ・ら・ら」施設を活用した市民福祉の向上と地域活性化について</p>
8	1 3	12 番 川 上 修 一	<p>1 旧朝霧温泉「ゆ・ら・ら」について</p> <p>(1) 議会の「ゆ・ら・ら」検討協議会からの提言をどのように受け止められているのか</p> <p>(2) 旧「ゆ・ら・ら」売却によって、市に与える影響をどう捉えているのか</p>

順位		通 告 者	項 目 及 び 要 旨
発言	受付		
8	13	12 番 川 上 修 一	<p>2 駅前複合施設について</p> <p>(1) 複合施設の建設は決定と理解しているが、市としては議会の理解がどこまで得られていると思っているのか</p> <p>(2) 複合施設はCCCに指定管理の方針が出ているが、議会と十分な協議をする気があるのか</p> <p>3 県道新見川上線について</p> <p>(1) 高梁市区間の改良工事が大きく遅れているが、今後の見通しを把握しているのか</p>
9	10	3 番 石 部 誠	<p>1 新高梁中央図書館について問う</p> <p>(1) 現在の進捗状況は</p> <p>(2) CCCは指定管理者として適正なのか。武雄市図書館の実績をどのように分析しているのか</p> <p>(3) CCCへの指定管理は、指定管理内容や経費、ランニングコストを見て経費節減になっているのか</p> <p>① 人材育成をどのように考えるのか</p> <p>(4) 中央図書館機能を保障できるのか</p> <p>① 6つの機能を生かせるのか</p> <p>② 地域図書館と学校図書館との連携はどうなるのか</p> <p>③ 文化・歴史史料の保存伝承はできるのか</p> <p>(5) 市民参加はどのように行われるのか</p> <p>① 市民や団体、ボランティアとのかかわりをどのように持たせるのか</p> <p>(6) 高梁市の生涯教育を考えるならば直営で行うべきではないか</p> <p>2 国民健康保険について</p> <p>(1) 国民健康保険税の引き上げを行わないこと</p> <p>① 広域化はどのように進んでいるか</p> <p>② 加入者負担の軽減について、どのような取り組みをしているのか</p> <p>③ 一般財源から繰り入れを行うべきではないか</p>

順位		通 告 者	項 目 及 び 要 旨																											
発言	受付																													
9	10	3番 石部 誠	<p>3 旧「ゆ・ら・ら」を場外馬券場として売却することについて</p> <p>(1) 現在までの経過と進捗状況は</p> <p>(2) ギャンブル場が高梁市にふさわしい施設かどうか</p> <p>(3) 市民合意は得られているのか</p> <p>(4) 場外馬券場としての売却を撤回するべきではないか</p> <p>4 高梁市職員労働組合事務所の設置場所について</p> <p>(1) 組合としっかり協議を行うことが必要ではないか</p>																											
10	1	5番 三村 靖行	<p>1 本市の基幹産業である農業の施策について</p> <p>(1) 高齢化が著しく進み耕作放棄地がふえている農業について、薬用作物による施策を考えるべきではないか</p> <p>2 道路行政について</p> <p>(1) 県道の改良率が県平均に比べて極めて低いが、市として県への要望は十分にできているのか</p> <p>(2) 市道の認定基準を問う</p>																											
11	12	16番 宮田 公人	<p>1 駅前複合施設の建設コスト及び将来にわたる費用負担について</p> <p>(1) 建設費用の詳細な財源構成と償還計画を示せ</p> <p>(2) 複合施設の将来にわたる効果及び費用負担について示せ</p> <p>(3) 図書館費の当初予算・決算額の経年変化は以下のとおりである</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th><図書館費></th> <th>(当初予算額)</th> <th>(決算額)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年度</td> <td>99,890,000円</td> <td>39,283,428円</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>41,551,000</td> <td>41,081,778</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>37,675,000</td> <td>56,053,717</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>59,090,000</td> <td>66,326,075</td> </tr> <tr> <td>平成21年度</td> <td>45,263,000</td> <td>55,741,046</td> </tr> <tr> <td>平成20年度</td> <td>37,289,000</td> <td>37,046,103</td> </tr> <tr> <td>平成19年度</td> <td>40,820,000</td> <td>38,982,863</td> </tr> <tr> <td>平成18年度</td> <td>41,303,000</td> <td>40,515,829</td> </tr> </tbody> </table> <p>CCCと指定管理の協定書を締結した場合、157,184,000円の費用負担が発生し大幅な負担増となるが、どのような方法で財源確保を行い将来にわたって負担していくのか計画を示せ</p>	<図書館費>	(当初予算額)	(決算額)	平成25年度	99,890,000円	39,283,428円	平成24年度	41,551,000	41,081,778	平成23年度	37,675,000	56,053,717	平成22年度	59,090,000	66,326,075	平成21年度	45,263,000	55,741,046	平成20年度	37,289,000	37,046,103	平成19年度	40,820,000	38,982,863	平成18年度	41,303,000	40,515,829
<図書館費>	(当初予算額)	(決算額)																												
平成25年度	99,890,000円	39,283,428円																												
平成24年度	41,551,000	41,081,778																												
平成23年度	37,675,000	56,053,717																												
平成22年度	59,090,000	66,326,075																												
平成21年度	45,263,000	55,741,046																												
平成20年度	37,289,000	37,046,103																												
平成19年度	40,820,000	38,982,863																												
平成18年度	41,303,000	40,515,829																												

順位		通 告 者	項 目 及 び 要 旨
発言	受付		
1 1	1 2	16 番 宮 田 公 人	<p>(4) C C C との基本合意書の各種業務（①空間設計に関する業務、②新図書館のサービス開発に関する業務、③現図書館の移転に関する業務）について費用負担内容を示せ</p> <p>(5) 現図書館では N D C（日本十進分類法）により蔵書管理を行っているが、C C C の管理手法とは違う。現在の図書館システムは県下の図書館とネットワークで結ばれておりシステムの二重化が必要となる。システム変更を行う際の構築費用、運営費用を示せ。また、図書館管理、運営に影響は生じないか</p> <p>(6) 複合施設は行政財産であると解するが、その中で商業施設の行政目的をどう位置づけるのか。武雄市においては、年間指定管理料 1 億 1,000 万円、指定管理期間 5 年、市と C C C のフロア面積占有率に応じて改修費用を案分、また年間 600 万円の賃料を課している。こうした指定管理料と指定管理者負担金について方針を示せ</p> <p>(7) 武雄市図書館では、職員の処遇、給与水準について民営化前の状態を担保するという前提で協定を結んでいる。現職員への情報提供や対応状況、民営化後の職員処遇について示せ</p> <p>(8) 複合施設の建設、図書館の民営化は高梁市民にとって巨額の設備投資であり、同時に将来負担となる。それにもかかわらず、C C C との基本合意書には「高梁市は、複合施設を C C C に管理運営させることを前提に諸手続きを進める。」とある。こうした手法は本来の近藤市長の行政運営と異なると感じるが市長の見解を問う</p> <p>2 旧「ゆ・ら・ら」を地方競馬場外馬券販売事業者へ売却することについて</p> <p>(1) 神原スポーツ公園エリアは「吉備ハイランドオアシス構想」により整備、運営されてきた。そうした経緯、経過があるにも関わらず、「ゆ・ら・ら売却先候補者選考委員会」には、吉備国際大学関係者、教育関係者が選任されていない。その理由を問う</p> <p>(2) 旧「ゆ・ら・ら」を地方競馬場外馬券売場として活用することのメリット、デメリットについて市民に対する明確な説明を求める</p>

順位		通 告 者	項 目 及 び 要 旨
発言	受付		
11	12	16番 宮田 公 人	<p>(3) 短期的な視点に立てば、施設の売却益、土地賃貸料収入を見込めるとしている。しかし、長期的な視点に立てば施設老朽化による配管等の大規模改修は避けて通れない。このことは、売却先事業者の設備投資、事業運営に大きな影響を与えると考える。こうした将来的なコスト負担や初期の設備投資について十分な検討はなされたのか</p> <p>(4) ゆらら温泉・競馬券発売所プレゼン資料には、住民同意に関する事項は業者が行い、なおかつ近隣1町内会が地元同意の範囲と記されている。これでは、仮に売却が成立した場合その後の行政からの関与が閉ざされてしまう恐れが生ずる。地元への説明、同意については行政が責任を持って行うべきであり、同意の範囲についても最低限、松原地域全域とすべきではないか</p> <p>(5) 現在の状態で強引に売却に向けた動きを進めていくことは、それが成立しようとしまいと、結果的に地域住民に大きなしこりを残す結果となることは必定である。市長の見解を求める</p> <p>(6) 旧「ゆ・ら・ら」の活用については、(株)朝霧との指定管理更新のあり方、それに端を発する再公募の失敗。MD企画の否決、(有)トラベルシリウスの撤退など長期にわたって混迷を極めた状況である。これまでの手法は、施設を残して有効活用するという前提であったが結局功を奏していない。そこで、残すという考えから捨てるという考え方に発想転換をし、全施設を解体するという前提で周辺施設機能との整合性を考えながら議論を進めるべきではないか</p>
12	9	1番 石井 聡 美	<p>1 空き家対策について</p> <p>(1) 空家等対策の推進に関する特別措置法が施行された。この法律に則した高梁市の方針を問う</p> <p>(2) 「住みたいまち高梁」創造ネットワークの現状を問う</p> <p>(3) 移住コーディネーターに期待している役割を問う</p> <p>(4) 移住者をサポートする拠点を整備すべきではないか</p> <p>2 これからの学校教育について</p> <p>(1) 児童・生徒が今後社会に出るときに求められる専門性を身につけるための教育環境を整備していく必要があるのではないか</p>

順位		通 告 者	項 目 及 び 要 旨
発言	受付		
12	9	1番 石井聡美	<p>(2) 地域内就労をふやすために、インターンシップの充実や学校教育を生かせる起業の支援など、若者のチャレンジを直接的、間接的に支援していくべきではないか</p> <p>3 旧「ゆ・ら・ら」の売却について</p> <p>(1) 住民への説明が不十分ではないか</p> <p>(2) 場外馬券場の経済浮揚効果をどのように試算しているのか</p> <p>(3) 2月3日に行われた市と商工会議所との意見交換会で、定住対策において女性が住みやすい環境づくりを求める声があったとの新聞報道があるが、この声と逆行してはいないか</p>
13	4	4番 黒川康司	<p>1 高梁市の在宅訪問診療の現状について</p> <p>(1) 当市の医療提供体制において、高齢化が進む中、在宅訪問診療の現状について問う</p> <p>(2) 公立病院としての成羽病院の在宅訪問診療の現状を問う</p> <p>2 簡易水道について</p> <p>(1) 各簡易水道施設の耐用年数はどれくらいあるのか</p> <p>(2) 今後、維持していくための計画が後期基本計画にも上げられているが、区域拡張の整備が完了した後、耐用年数が来た配管などの設備について年次的な改修計画があるのか</p>